

## 大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2020年度)

専門分野区分	デザイン・作画技法	科目名	基礎デザイン				科目コード	D0410B1		
配当期	前期	授業実施形態	通常			単位数	4単位			
担当教員名	百谷 正則	履修グループ	IJ(GD/MD/SD/SL)			授業方法	演習			
実務経験の内容	モード学園出版局(月刊雑誌の編集)大日本クリエイティブアーツ(DTP、印刷のデジタル化)デンタルインターネット(歯科医院向けWebサイト制作)フリーランス(三和エナジー Webデザイン、RCSWebデザイン)など約30年の経験に基づきデザイン企画、制作の指導を行う。									
学習一般目標	全てのデザインの基礎となる基本的な構図と構成について学ぶ。絵の具を混ぜて色を作る、アナログな手法で配色感覚を身に着ける。									
授業の概要および学習上の助言	基礎デザインの授業ではアナログ的手法(手作業)でデザインの基本を練習します。ペンや絵の具の技術も重要ですが、根気よくていねいに作業に取り組むことはもっと重要です。また、絵の具を使って色を作る作業は配色感覚を鍛える上で最良の方法の一つです。単に描くだけ、塗るだけの単純作業に陥らないようにしましょう。									
教科書および参考書	視覚表現—コンピュータ時代のベーシックデザイン									
履修に必要な予備知識や技能	日常目に触れるデザインに対し日ごろから興味を持って接すること。課題テーマに関わる資料等を、各自で日ごろから収集するなどデザインに対する関心を持つこと。									
使用機器	実習教室、配色カード、透明水彩絵の具、ポスターカラー、製図ペン、方眼三角定規 その他									
使用ソフト										
学習到達目標	学部 DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1	デザインの技術やデザインの歴史などを理解し覚える								
	2	課題の制作意図・目的について考え、判断しアイデアを出せる								
	3	授業に遅刻・欠席することなく、積極的な態度・姿勢で授業にのぞめる								
	4	良く意図が伝わる、美しい、オリジナリティのある作品作りに取り組んでいける								
	5	高い関心と意欲を持って取り組み、根気よく丁寧な制作作業ができる								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合					60		40	100	
	学部 D P	1.知識・理解					20			20
		2.思考・判断					20			20
		3.態度							20	20
		4.技能・表現					20			20
	5.関心・意欲						20	20		
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点								

試験	
クイズ 小テスト	
レポート	
成果発表 (口頭・実技)	
作品	<p>アナログな作業は道具に慣れるまで時間がかかります、焦る必要はありませんので少しずつでも進歩が見られる作品作りを評価します。</p> <p>学生の作品では基礎がしっかり押さえられていることが最も重要です。見本作品や授業での指示を良く参考にしながら、自分のアイデアを加えた課題を高く評価します。</p>
ポートフォリオ	
その他	<p>実習授業では結果だけでなく、制作過程での工夫や努力などの取り組み姿勢を高く評価します。故に、出席率は評価の重要な要素になります。</p> <p>実習においては、自分の長所を活かしてのびのびと作品制作に取り組んでもらいたいと思います。</p>

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方 法	学習課題(予習・復習)
第 1 週 /	【課題フォーマット、着彩の基本】 テーマ：グラデーションを理解する ・グラデーション配色、または自分のキャラクター化	講義・実習	ポスターカラー
第 2 週 /	【構成エレメント】 テーマ：色と組み合わせ ・色面の構成 カラーブロック	講義・実習	ポスターカラー
第 3 週 /	【構成手法】 テーマ：遠近感の表現 1 空気遠近法 ・明度変化で遠近感を表現する	講義・実習	ポスターカラー
第 4 週 /	【構成エレメント】 テーマ：線と面 ・線と面のみによる平面構成	講義・実習	ポスターカラー
第 5 週 /	【構成と心理】 テーマ：視覚的メッセージ ・心理効果をふまえた構成（透明感）	講義・実習	ポスターカラー
第 6 週 /	【構成手法】 テーマ：デザイン効果を狙った構成 ・平面構成（静・動）	講義・実習	ポスターカラー
第 7 週 /	【構成手法】 テーマ：デザイン効果を狙った構成 ・色面構成（可愛い・元気・爽やか・新鮮）	講義・実習	ポスターカラー
第 8 週 /	【構成手法】 テーマ：デザイン効果を狙った構成 ・平面構成（味覚）	講義・実習	ポスターカラー
第 9 週 /	【構成手法】 テーマ：遠近感の表現 2 陰影と立体表現 ・ブロックを立体的に見せる表現	講義・実習	ポスターカラー
第 10 週 /	【表現技法】 テーマ：画材の扱い方 ・パターン構成（ユニット構成）	講義・実習	透明水彩
第 11 週 /	【表現技法】 テーマ：合成 ・コラージュ制作	講義・実習	資料準備
第 12 週 /	【表現技法】 テーマ：イメージ ・空想の〇〇	講義・実習	透明水彩
第 13 週 /	【表現技法】 テーマ：タイポグラフィー 文字を含んだデザイン構成	講義・実習	ポスターカラー 透明水彩
第 14 週 /	【制作手法】 テーマ：遠近感の表現 3 パースペクティブ ・1 消点図法、2 消点図法 ・正しい遠近感を表現する	講義・実習	ポスターカラー 透明水彩
第 15 週 /	【制作手法】 テーマ：遠近感の表現 4 パースペクティブ ・大気遠近法 ・正しい遠近感を表現する	講義・実習	ポスターカラー 透明水彩